

出前授業実施報告

開催日	2024年5月21日(火) 14:55~16:25
出前先	京都ノートルダム大学女子大学(京都市左京区)
受講者	「環境教育」の受講学生13名
講師	水野克己先生(地域地盤環境研究所)
授業題目	三歳児から大人まで、泥だんごを両手で体感科学

こども教育学科で開講されている「環境教育(佐藤真太郎先生担当)」の授業の特別講師として、泥だんごづくりに関する出前授業をさ2023年度に引き続き実施しました。

将来的に幼児・小学生の教育に携わる学生達を対象に、泥だんごづくりを体感していただき、自然科学に関する基礎教育プログラムに取り入れていただくことを意図した授業となります。

授業でははじめに、泥(粘土、コロイド)の性質について簡単に説明したあと、2024年3月に本出前授業として南松尾はつが野学園(大阪府和泉市)でどのような授業を実施したのかを説明し、小学校で授業を行った際に学生の興味を引いた点、ならびにうまく実施できなかった点についても経験を共有し、今後の参考にしていただくことを意図しました。

その後、実際に収縮限界まで乾燥させた泥だんごに表面に水を吸収させて塑性状態にし、加圧しながら磨くまでの一連の作業を体感いただき、なぜ光るのかについての説明を行いました。学生さんたちは最初は粘土の成型などの慣れない苦勞をされながらも、熱心に取り組んでいただき、最後はきれいな光る泥だんごが完成しました。授業後のアンケートでも興味を持って受講できた旨を回答いただきました。この授業を契機に『泥だんご』を活用した教育が展開され、地盤や地学、自然科学の興味を持っていただくことを期待します。

(報告者: 乾)



写真1 説明の様子

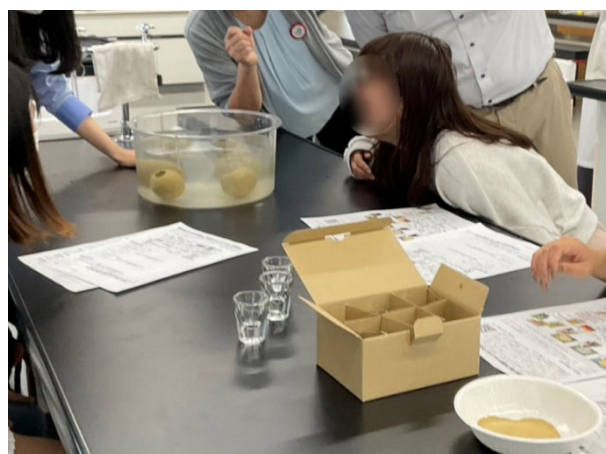


写真2 泥だんご作製の様子